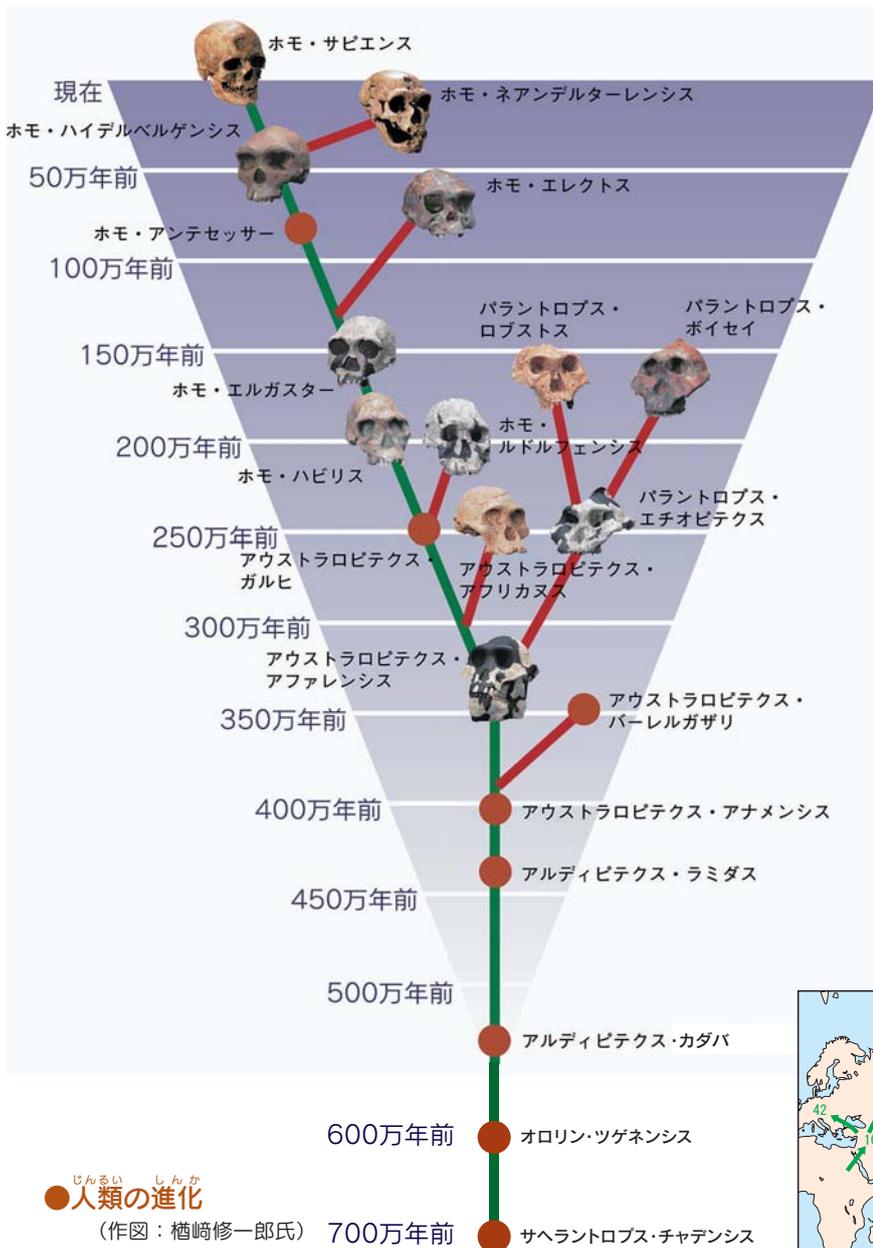


II-7

人類はどのようにして 進化してきたのだろうか？

人類は、約700万年前に2本の足で立つて歩くようになって、サルの仲間から分かれたと考えられています。手が自由になったことでさまざまな作業が可能になったと考えられ、その後脳も発達してきました。よりサルに近い猿人から原人、旧人、新人（現代人）と進化してきました。その間に、最初は350ccほどの脳の容積も徐々に増え、旧人と新人では1500ccと約4倍の大きさになりました。人類は古い時期にはアフリカをはじめ、赤道に近い暖かい地域に住んでいましたが、徐々に地球全体に広がってきました。なお、新人である我々の祖先は、約20万年前にアフリカで進化し、その後地球全体に広がっていったと考えられています。



● **現代人が世界に広がったようす**
(海部 2005をもとに作図)

10万年前にアフリカを出ると、徐々に全世界へ広がっていったことがわかる。地図上の数字に1000年をかけると、その場所にいつごろ到達したかがわかる。

